

西 西郷富士

～ 学び 愛し 翔る 西郷小 ～

文責 校長 栗本あかね

職員研修「防災対策」

6月に東京都内の小学校で発生した火災で、児童が救助される様子が報道されたことは、保護者の皆様の記憶にも新しいことと思います。

この報道は、本校で同様の事態が発生した場合に、どのように避難誘導を行い、初期消火にあたるべきかを改めて考える機会となりました。

そこで、9月9日「救急の日」に鹿島防災様をお迎えして、本校に設置されている消火設備の機能、使用方法についての研修を行いました。各階の消火栓や防火扉、さらに3階に設置されている救助袋を実際に作動させながら確認し、災害や火災などの緊急時に備えることができました。



さかのこども応援団プロジェクト

保護者の皆様もご存知のサガン鳥栖と佐賀トヨペットが、「団結力」や「応援し合う文化」を学ぶ教育プロジェクトを共同で企画しました。最終的には、11月21日(土)に駅前不動産スタジアムで行われるホームゲーム「さかのこども応援デー」へ参加し、サポーター席でサガン鳥栖を応援して盛り上げることになっています。

8月26日、9月11日、9月16日の計3回、高橋義希元選手を含む関係者の皆様に来校していただき、サガン鳥栖の歴史を学んだり応援の練習をしたりしました。16日は、講堂で応援練習している子供たちの声が、校長室まで聞こえるほどでした。笑顔の子供たちを見て、応援の力を感しました。

応援って楽しい! 嬉しい!



高橋義希元選手と共に



共に生きる世界を作る

100歳以上の高齢者が、10万人を超えたと報道されました。佐賀県でも100歳以上の方は、女性が800人以上、男性が100人以上おられます。誰もが年齢を重ね、私達もいずれ高齢者になります。

9月15日(火)に5年生が高齢者疑似体験を行いました。視野が狭くなったり、歩くことが大変になったりする高齢者の身体の変化を、さまざまな器具を装着することで体験しました。子供たちは、この体験を通して、高齢者の方々がどのようなことに苦労されているのか、また、どんな手助けがあれば安心して生活できるのかを考えることができたのではないのでしょうか。この学びを理解だけにとどまらず、高齢者の方々に寄り添い、共に支え合いながら生きる社会を作る実践者へと成長してほしいと思います。